小学6年　家庭

明るさと 住まい

日光と 照明を 使い分ける

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

(1) まどから 日光を 取り入れて 部屋を 明るく する ことを 何と いいますか。「通風」「採光」「かん気」から えらびましょう。

動画で 見る
場面 3
「採光」

(2) 夜や 天気の 悪い 日など、日光だけでは 明るさが 足りない ときは、どう しますか。

動画で 見る
場面 5
「照明」

(3) 勉強や 読書を する とき、明るさに 気を つけるのは なぜですか。

動画で 見る
場面 2
「目の 健康」

小学6年 家庭 答え

明るさと 住まい

日光と 照明を 使い分ける

1 まどから 日光を 取り入れて 部屋を 明るく する ことを 何と いいますか。「通風」「採光」「かん気」から えらびましょう。

ヒント 「光」の 字が 入って いる ことばです。

答え **「採光」です。昼は カーテンを 開けて、自然の 光を 生かします。**

2 夜や 天気の 悪い 日など、日光だけでは 明るさが 足りない ときは、どう しますか。

ヒント スイッチを 入れて つける 明かりの ことです。

答え **照明を つけて、明るさを おぎないます。**

3 勉強や 読書を する とき、明るさに 気を つけるのは なぜですか。

ヒント 暗い 部屋で 本を 開いた ときの ことを 思い出そう。

答え **暗いと 字が 見えにくく、明るさは 目の 健康にも 関係するからです。適度な 明るさに する ことが 大切です。**